

第7節 河川・水路

関連する
SDGs



現況と課題

- ◆ 本市には、山梨県が管理する一級河川をはじめとする多くの河川・水路があり、貴重な水辺空間を提供していますが、川幅が狭く、河床が低く、急傾斜のため台風や集中豪雨時に氾濫等の危険がある箇所が見られ、その危険性は増大しています。
- ◆ 本市では、これらの危険を解消するため、計画的な河川改修など総合的な治水対策が必要となっています。
- ◆ 山梨県によって、桂川、中沢川、入山川の河川改修計画が進められています。

施策の体系

河川・
水路

河川・水路の整備

河川・水路の整備・改修

● 桂川(大明見橋付近)



(1) 河川・水路の整備

①河川・水路の整備・改修

河川・水路の美しい自然環境が保たれた親水性・利水機能の整備と合わせ、河川、水路の環境美化などの地域活動に市民が積極的に参加できる体制を整備します。同時に、治水機能の向上として、市内を流れる一級河川の整備については、氾濫する恐れのある危険箇所計画的整備を山梨県に要請していきます。また、山梨県が実施する河川改修と整合を図りつつ、市民生活に身近な水路等も雨水排水対策として系統的な整備を推進し、台風や集中豪雨時の河川・水路の氾濫とそれに伴う道路の冠水被害の未然防止に努めます。

●宮川(富士見町付近)



●神田堀川(月江寺付近)

